

眞実はひとつ!!



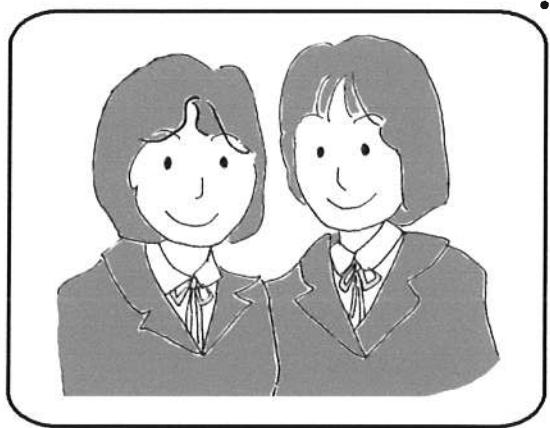
山本美保さんの問題とは · · ·

昭和39年3月3日、山梨県甲府市の山本家に可愛い女の双子「美保」「美砂」が生まれた。お父さんは警察官。お母さんは家をしつかりと守る専業主婦。双子の二人にはふたつ上の兄ちゃんがいた。3人兄弟はとても仲良しだった。特に美保と美砂はいつも一緒に。

やがてすくすくと育ち高校生になり、行動派の美保に引っ込み思案の美砂と性格は対照的に。大学受験を控え勉学に励んでいたその時、交通事故で大好きなお兄ちゃんが帰らぬ人となる。普通に暮らしてきた家族にとって、それからの毎日はあまりにも辛い日々となる。

しかし前を向き立ち直ろうと悲しみから自分の気持ちを奮い立たせ、希望を胸にこれから道を歩んでいくことを決心する。

そんな矢先、またも山本家には思いもよらない事が起きる···



山本美保さんの家族を支援する会

昭和59年6月4日

美保さんが
こつ然と姿を消した

美保さん 20歳



何故、どうして
縁もゆかりもない
この海岸に…
何故だろう…



美保さんのバッグ

そして4日後…
6月8日 新潟県柏崎の海岸で美保さんのバッグが発見されたと連絡が入る。翌日9日 柏崎署に捜索願を提出する。

ここ柏崎の海岸で、この6年前のS53年7月31日、蓮池さんらが拉致をされていた。

そのような恐ろしいことが起きていたとは、この時はまだ全く知らない。

美保は無事なのか



ほつ。良かつた。
美保は無事で生きてい
る。

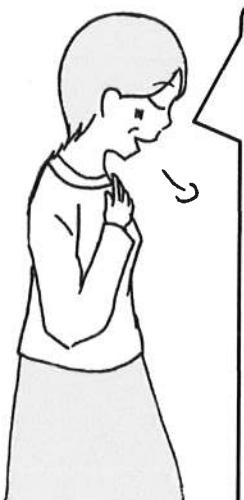


安心しろ。
身元不明の名簿、6月
から7月まで調べたが
無し。

警察官である父光男さんは全国の身元不明遺体の中に美保さんがいないか調べていた。

失踪1ヶ月半後の7月19日、職場にいる光男さんから電話が入る。

注1・父光男さんも不明遺体に注意していた。
又、全国の警察からも少しでも美保さんとの可能性がある遺体に関しては連絡が入っていた。



2件とも、歯並び、靴のサイズ等で連絡が入った時は、心臓がつぶれてしまうのではと思うほどドキドキしました。でも、良かつた。無事で生きている。



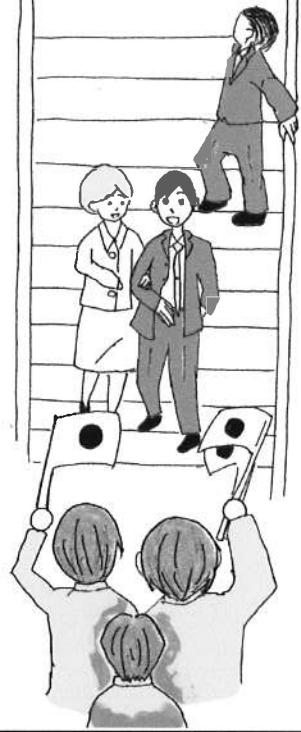
S63年11月29日

富山県警より身元不明遺体との照合の連絡が入る。

S61年12月2日

美保さん失踪から18年

平成14年9月17日 日朝会談



拉致された5人の日本人が帰国を果たす。しかし
家族を北朝鮮に残した家族と離ればなれとなる。

平成14年9月23日
全国ニュースで流れる



拉致の疑い

山梨県甲府市 山本美保さん

昭和59年6月失踪

「特定失踪者問題調査会」設立。
美保さん、北朝鮮による拉致濃厚の
失踪者としてリストに入る。

平成15年1月10日

大きな世論の力が動いた。
署名を集めると
たつた約1年の中に20万以上の

しかし、活動の始まつた翌年の15年3月脳腫瘍で倒れ、5月19日に再会を果たすことなく帰らぬ人となる。

美保さん、北朝鮮による拉致濃厚の
失踪者としてリストに入る。

美保さん失踪の 真相を究明する 活動が始まる

◆第1弾署名活動

H14年11月～H15年1月 8万筆
◆第2弾署名活動
H15年5月～12月 12万5千筆



娘の失踪の真相を究明するため、
皆さまのご協力を

何卒宜しくお願ひいたします。



父・光男さん

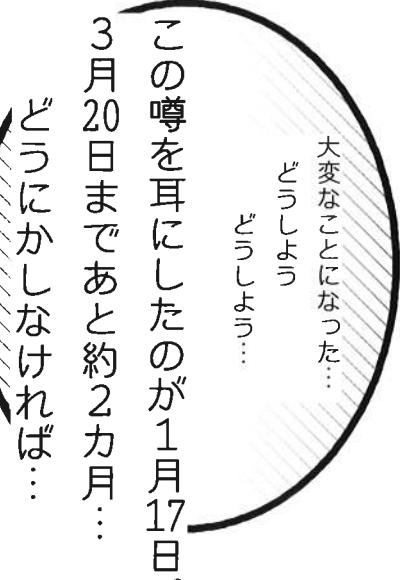
自分自身が警察官であつたため「警察は家出
人を探すほど暇じゃないんだ」と職務の立場を

第一に考える一徹の人だつた。そんな光男さん
も柏崎で拉致をされた蓮池さんらの事件が明る
みになり、美保さんの失踪も拉致の可能性があ
るのではないかと察していたに違いない。真相
究明活動が始まると、元同僚に対して手を煩わ
せる事への申し訳ない気持ちがありながらも、
娘との再会の望みをつなぐべく活動の当事者に
なる覚悟を決める。

しかし、活動の始まつた翌年の15年3月脳腫
瘍で倒れ、5月19日に再会を果たすことなく帰
らぬ人となる。

年が明けて平成16年1月

噂が流れる



3月20日に2度目の訪朝があるらしい。でも、「特定失踪者の『ど』の字も出すな。そうすれば蓮池、地村、曾我さんの家族を返す。」という下打ち合わせがあるんだって。

拉致問題は解決したとして国交正常化するつもりなんだって。

「特定失踪者」と呼ばれる人が380人もいることを知らせないと！
(注・この時点での人数)

特定失踪者の存在を世に知らせなければ！！

特定失踪者問題を無視されたら大変！



(結果的に3月20日という噂だった2度目の訪朝は5月23日に行われた。特定失踪者については全く触れず、蓮池さんらの家族は日本に返された。そう、噂通りの結果になったわけです。)



何？ どういふ意味？

山形の遺体と美砂さんのDNAが一致しました。明日鑑定書を名古屋大学まで取りに行つてきます。明日夕方、説明したいのでユーモ山まで来てください。

その前日の4日夕方、美砂の携帯に山梨県警警備1課課長補佐Y氏より電話が入る。

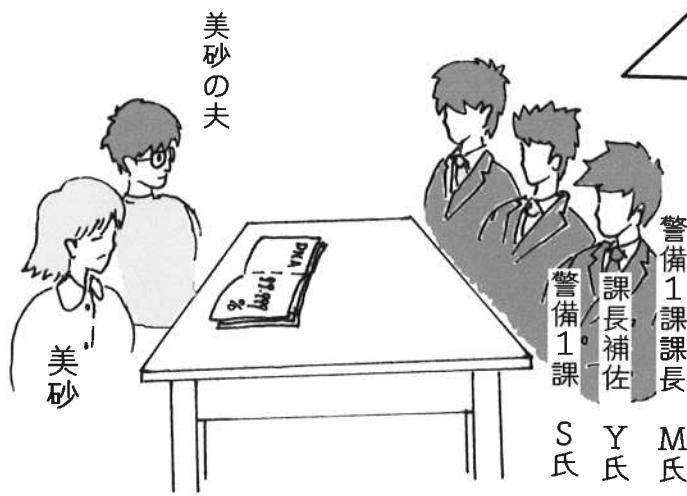
そして、2ヶ月後…
噩夢の平成16年3月5日
を迎える

平成16年3月5日夕方

二ユ一機山（県警保養施設）にて

鑑定書のところに99.9999…って書いてありますよね。私たちもよく分らないんですが、これは美砂さんとこの遺体のDNAが一致したということなんですね。

美保さんと美砂さんは一卵性双生児でDNAが同じなので、従つてこの遺体は美保さんということになります。



あまりにも突然の話。
ナンカ、変だな…。
話が出来すぎてる。

横で冷静に聞いていた美砂の夫は、
あまりにも唐突な話に違和感を
感じていた。

早くお母さんに伝えましょう。
マスコミはもう動いています。
お母さんに分るのは時間の問題です。

県警説明不十分 異例の再質問

言えない…。

緊急ニュースです。
山形の海岸で20年前に発見されていた身元不明遺体が山本美保さんと判明…。
山本美保さんは北朝鮮による拉致の可能性がある特定失踪者とされていましたが…。



DNA鑑定をいつから
やっていたんですか！

この遺体はいつ亡くなっていた遺体ですか？

県警の意向で、通常の記者会見と異なり報道のカメラを一切入れずに行つた。発表文を読み上げるだけにとどまり、基本的な質問のほとんどに「言えない」と回答を避けた。県警記者クラブは「説明が不十分」とし、文書での異例の再質問を行つたが、尚も不十分であり、国民の関心の高い問題であることから正式な会見を求めたが、「難しい」と拒否された。

まだ、美砂夫婦が二ユ一機山で説明を受けている最中にもかかわらず、フジテレビのニュースで流れる。

家にいたお母さんは
ニュースを見た親戚の電話で
知ることになる

え？ どういう事？
何の話？



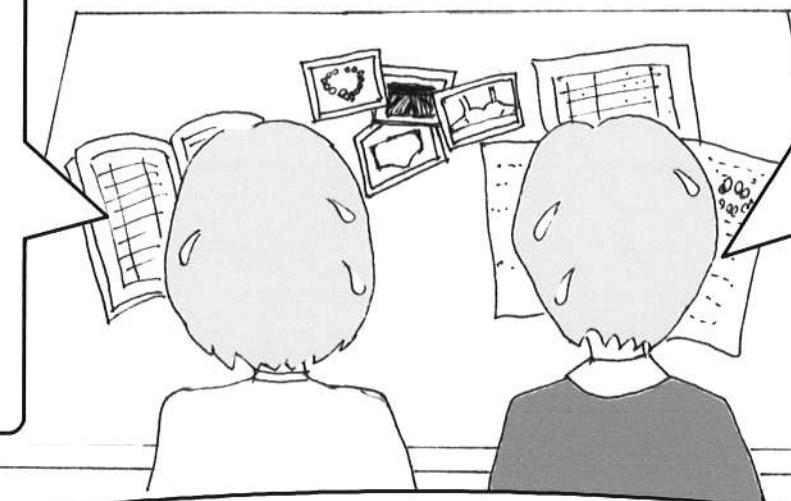
発表から約1か月後
平成16年4月7日

山梨県警にて山形のご遺体（以後Yさんと記す）の資料を閲覧する。

遺留品のデザイン、サイズ、身体的特徴…などが明らかになる。しかし…。

え！ 全く違うじゃないわ！

何故？なぜ？
どうして先にこういう資料を見せてくれたなかつたの？



なぜ、Yさんの特徴や遺留品が美保とはこんなにも違うのに、DNA鑑定の結果だけが一致するの？

本来ならば



はつきりと判明せず、
DNA鑑定が可能な
場合は鑑定をする

え！ 何の話ですか！

DNAが一致しました

平成16年3月4日

Yさんの遺留品の写真を見る。勿論、
この遺留品の持ち主とのDNA鑑定
をしているとは全く知らない。

「美保の物では
ありません」

H16・1・27（母）

H15・11・7（美砂）

平成15年5月

家族の知らない間に
DNA鑑定が始まる

何かがおかしい…

何かが…

家族の知らない間にDNA鑑定を始めていて、半年も経ってから遺留品の写真の確認をした。「美保の物ではありません」と答えている。しかも、写真の確認だけで、遺留品や身体のサイズの確認等の照合はなかった。サイズの照合もされていれば更に明らかに別人であるという確認は取れたはずだった。

この発表に対する不可解な点、矛盾点がたくさん浮上した

しかし…



当時の警備1課課長M氏は外事課に戻り大使館勤務。課長補佐Y氏、S氏も異動。この発表に関わっていた3人からの話はもう聞けない…



家族に内緒で行われた
DNA鑑定



平成15年4月26日 山本家にて

この日は捜査状況の報告ということで、警備一課課長補佐Y氏とS氏が来宅したのです。美砂の大学時代の恩師で支援者の山下教授が同席し対応しました。

H 15年4月26日に山本家で話された内容
がこんなにも食い違っているのです。
でも、ちょっと考えてみてください。



もし、「美保さんと思われる遺体がある」ので「DNA鑑定します」などと言われていたら…

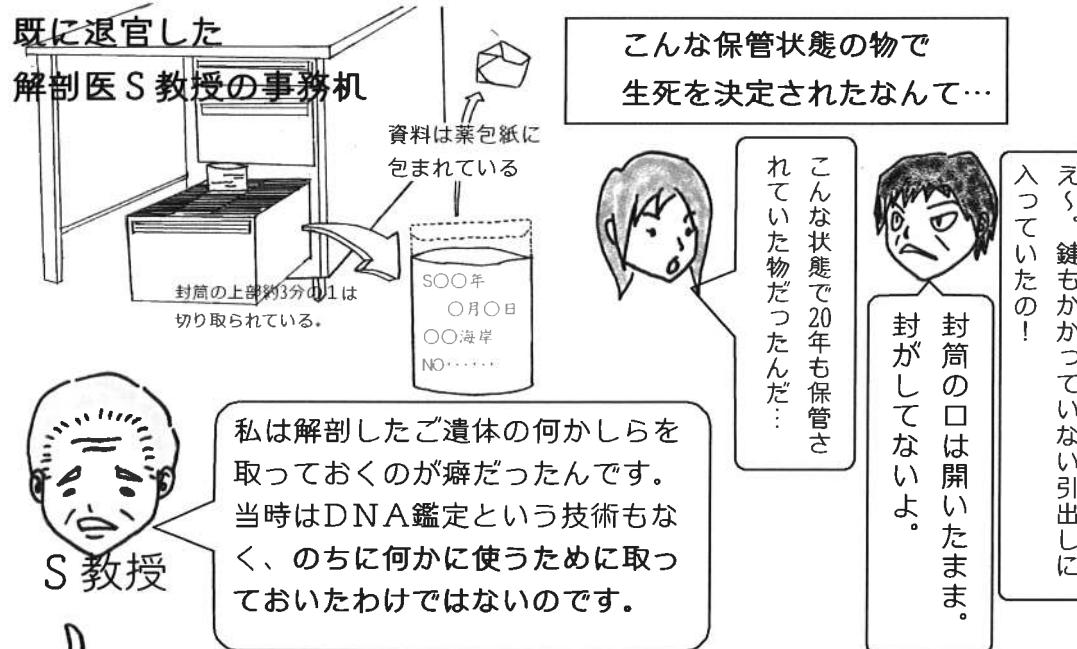
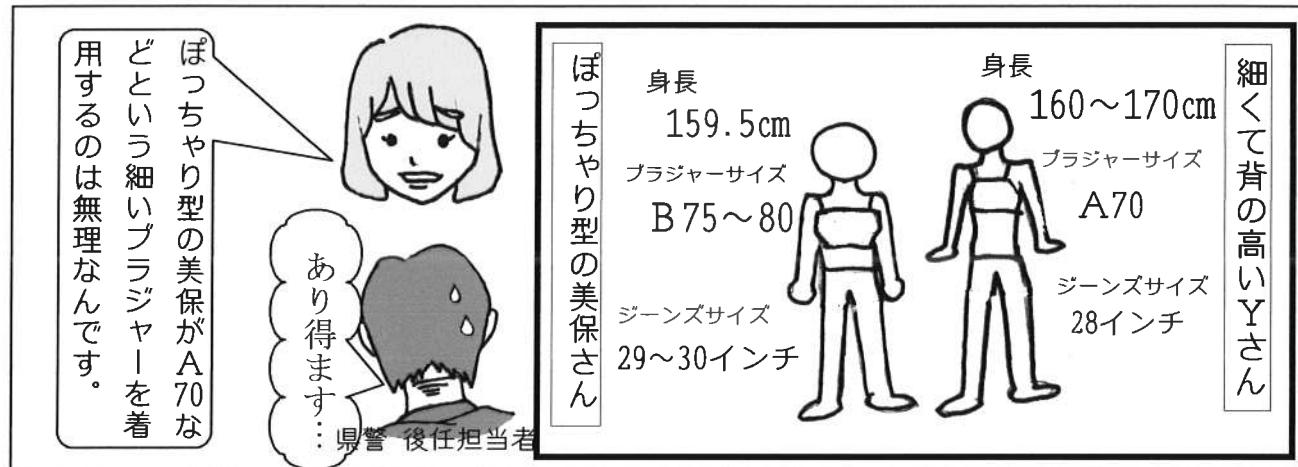


H 15・4・26だけでなく、計4回
もDNA鑑定をしている事を家族
に伝えたと県警は主張している。



「あり得ない」と言つしかない苦しい答弁

美保さん失踪がS59年6月4日。Yさんが死後17日以内に発見されるならば、17日以内の遺体となる。



鑑定の資料となつた骨髄の粉は20年間、Yさんを司法解剖した山形大学法医学教室に保管されていた。H16年5月24日、どのように保管されたのか、美砂さん、支援者4名、マスコミ2社で確認させてもらつた。

鑑定資料の証拠能力

DNA鑑定の資料には厳しい注意事項があり、警察の昇進試験問題集にもそれらが細かく載っている。しかしながらこの資料はそれらの条件を満たしているとは到底言えない。

私たちは真実が知りたいだけなのです！
もしもYさんが美保ならば、すぐにでも父や兄と一緒に墓に
納めて供養したいのです。
でも、Yさんの資料や遺留品の写真の中に美保を示すものは
何一つありません。



主人が生涯を捧げて勤め上げた山梨県警です。美保の事でもお世話になっている事は本当に感謝しています。
でも、美保じゃない遺体を美保だと言われても…
どうしたら良いのでしょうか。
受け入れるわけにはいきません…。

=山本美保さんの家族を支援する会=

警察が発表したことに対して矛盾を訴えていくことは気が遠くなるほど苦労です。
言うまでもなく家族の精神的な苦痛は計り知れません。

ちょっと想像してみてください。

皆さんの家族が警察から身に覚えのない事、理不尽な事を決定付けられたとしたらどうしますか？ どうにか撤回してもらおうとするでしょう。
でも本当にそれは大変なことなのです。大変だからといって泣き寝入りをしていたら、警察から発表された事はどうにも出来ないなどという恐ろしい人権侵害が続いていきます。このような酷いことは当事者家族だけで乗り越えられるわけがありません。



どうかこの問題にご理解を頂き、皆様のご協力をお願い申し上げます。

このような矛盾だらけの発表を
受け入れることは到底できません。
「美保さん死亡」の発表を撤回してください！